

学校関係者評価の結果について

実施日 令和7年2月19日(水)

1 参観した行事

6年生を送る会

2 説明・参考資料

- ・学校評価(後期 児童、保護者、職員)集計結果
- ・学校経営

3 学校関係者評価の内容

◎学校に対しての意見・要望等

児童の活動について

- ・(北風の強い格別に寒い日であったが)半袖や薄着の児童もいて子供たちの、明るい元気な姿が印象的。学校全体が明るさを感じるし、先生方も元気がよいと感じた。
- ・今年度は、交流活動をさらに一步進め、「1・2年生の収穫祭や秋祭り」「3・4年生とはダンスの発表」だけでなく、ミニ運動会と称し「大玉送り」を一緒に行った。また、車いすを押してもらったり、短い間ではあったが会話も交わしたりすることができた。参加した子供たちの笑顔に園としても元気をもらい、多くの入居者・利用者に喜んでいただいている。
- ・縦割りの関係がととてもよく、面倒見が良い姿や場面が多くみられる。学校がねらっている子供像に確実に、子供たちが近づいているように感じる。

タブレット GIGA スクール構想について

- ・パソコンやタブレットはあくまでもツール。操作などの技術的な面では以前よりも確実に向上している。活用の機会が増えればいいのではなく、ツールとして扱い、周りの人に「どう伝えるのか」「何を伝えるのか」が重要で、活用の回数にこだわる必要はないと思う。

児童への対応について

- ・個に応じた支援・対応を大事にしている学校体制に大賛成ぜひ継続してもらいたい。
- ・困ったときには先生に聞ける体制を作り、聞ける子供たちを育てる。それでも中には自分からはどうしても言い出せない子供たちもいると思うので、そういった子供たちにはぜひ寄り添って、先生の方から聞き出すようなやさしさで対応してほしい。

その他

- ・集金業務は、先生方の負担になっているのでデジタル化は、良い方向。ぜひシステムを構築して継続することで、多くの先生方の働き方改革につなげてほしい。